

徳島県中学校基礎学力テスト(2年)英語 分析・対策報告書

【令和2年度～令和6年度 直近5年分 決定版】

1. 5年間の比較と全体概況

徳島県の2年基礎学力テスト(英語)は、過去5年間で「実用的な英語力」と「郷土・社会への関心」を問うスタイルが完全に確立されました。令和2年度までは7問構成でしたが、令和3年度以降は8問構成に固定されています。

年度	全体難易度	特徴的なテーマ	最重要文法
令和2年度	標準	慣用句、徳島のビジネス(葉っぱ)	不定詞(形容詞的)、受動態、It is ~ for...
令和3年度	標準～やや難	農業(外国人労働者)、徳島観光	不定詞、There is/are、比較、動名詞
令和4年度	標準	自然保護(川)、健康(朝食)	比較、未来、接続詞(when/if)
令和5年度	標準	SDGs(リサイクル)、語学学校	不定詞、助動詞、動名詞
令和6年度	標準	オリンピック、多文化主義	比較、不定詞、過去進行形

【不動の「徳島県形式」の進化】

- 郷土愛の重視: 令和2年の「か葉(葉っぱビジネス)」、令和3年の「徳島観光」、令和4年の「徳島の美しい川」など、徳島の良さを再発見させる題材が目立ちます。
- 異文化理解の深化: 単なる旅行記ではなく、慣用句の違い(R2)や、外国人労働者の増加(R3)といった、一歩踏み込んだ国際交流がテーマになります。

2. 令和2年度 大問別詳細分析

【リスニング・作文】(大問1～3)

- 大問1～2: 基本的な聞き取り。
- 大問3(英作文): 「あなたは何をしましたか?」等の問い合わせに4語以上で答える形式。

【文法・表現】(大問4)

- (1) 基本語彙: subject (教科)、plans (予定)などの語彙力。
- (2) 対話文: Why don't you ~? (~しませんか) や Where did you get it? など、場所や提案を問う表現。
- (3) 並べ替え: I have many things to finish (不定詞・形容詞的用法) が出題されました。

【対話文読解】(大問5): か葉(かいしき)とビジネス

- 徳島県上勝町の「葉っぱビジネス」を題材にした対話文。
- 特徴: 「おばあちゃんがコンピュータを使って葉っぱを売っている」という現代的な描写。
- 自由記述: 4語以上の英文で、おばあちゃんへの質問を考える問題。相手の状況に合わせた疑問文作成能力が問われています。

【記述問題】(大問6): 学校紹介

- 「学校は8時10分に始まる」「毎日掃除する」「来週月曜に歓迎会をする」という3つの情報を英語で説明する。
- ポイント: start at ~, have to clean, be going to have など、時制と助動詞の使い分けが試されました。

【長文読解】(大問7): 英語の慣用句(Idioms)

- the apple of my eye(目の中に入れても痛くないほど愛おしい)、raining cats and dogs(土砂降り)などの比喩表現を学ぶストーリー。
- 思考力: 日本の「瓜二つ(uri-futatsu)」との比較もあり、言語による表現の違いをおもしろいと感じる感性が問われています。

3. 5年間のデータから導き出される「徳島県攻略の鉄則」

①「徳島×英語」の表現をマスターせよ

徳島特有の話題(阿波踊り、鳴門の渦潮、葉っぱビジネス、美しい川、農業)は、いつ出題されてもおかしくありません。

- Tokushima is famous for Awa Odori.
- We have beautiful nature like the Yoshino River. などの「徳島フレーズ」は必修です。

②「不定詞」は全方位で狙われる

- 名詞的: I want to visit ...
- 形容詞的: I have a lot of things to do.
- 副詞的: I went to the mountain to get leaves. これら3つの使い分けができる年度はありません。

③ 資料読解(大問7)は「速読」より「精査」

グラフや表、ポスターの問題は、英文をすべて訳す時間がない場合でも「数字」や「固有名詞」をキー

にして、資料と本文をパズルのように組み合わせることで正解に辿り着けます。

4. 2月「基礎学力テスト」本番に向けた強化項目

1. 助動詞のマスター: must, should, have to, don't have to のニュアンスの違い(特にR2, R5で重視)。
2. 接続詞による文の拡張: When ~, If ~, I think that ~, because ~ を使い、15-30語の自由英作文で2文以上の構成を作れるようにする。
3. 会話表現のストック: How about ~?, Why don't you ~?, Sounds nice., I can't wait. など、対話文の空欄を埋める定型句の暗記。

分析官(予備校講師)より: 5年分の分析を通じて、徳島県のテストが「知識の暗記」から「知識の活用」へシフトしていることがはっきりしました。令和2年度のような「慣用句」の問題は、今の入試トレンドである「思考力」を問う先駆けです。単語の意味を覚えるだけでなく、「なぜこの表現が使われているのか?」を考える学習を心がけてください。